

# 治山ダム等の公共土木工事向けに、 県産材パネル型枠を開発しました！

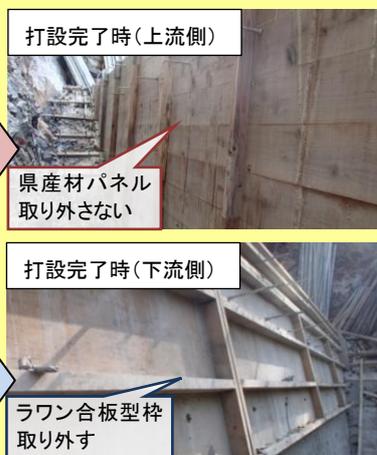
## 型枠の特徴

- ① 県産スギ板材（幅 18cm×厚さ 15mm）と桧木を組み合わせてパネル型枠（幅 90cm×長さ 180cm）を構成
- ② 人工乾燥していない低質材でも使用可能
- ③ 表面塗装は不要
- ④ 従来施工単価（ラワン合板型枠）よりも安価



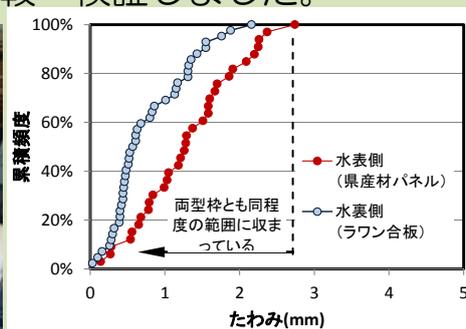
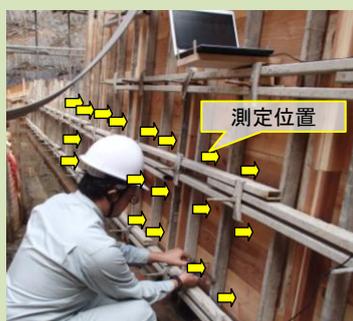
⇒「富山県公共建築物等木材利用推進方針（平成 23 年 4 月策定）」  
に基づいて、富山県森林政策課と連携して開発

## 治山ダム建設への利用



## 型枠の「たわみ」性能の検証

打設時の生コンクリート圧力に伴う型枠のたわみについて、県産材パネル型枠（上流側）をラワン合板型枠（下流側）と比較・検証しました。



⇒たわみの分布はラワン合板型枠と概ね同等、問題点は認められませんでした。

## 今後の利用展開

平成 26 年度から、県営治山事業による重力式コンクリートダムのうち、完成時までに満砂するダムの放水路より下部の上流側に本格的に使用。

⇒ 平成 26 年度は、30 基、約 3,400m<sup>2</sup> を予定。